



ヤマキンの紹介

お客様が存在価値を必要とする企業を目指す
ベスト・クオリティの追求で信頼に応えます

当社は貴金属地金部門・貴金属加工部門・貴金属精錬部門・歯科材料部門の4つの事業を行っております。この中でも歯科材料部門の金属分野では、国内で20%のシェアを持ち、日本一を誇っています。

今後は、貴金属加工部門において、歯科材料の分野で培った知識と保有している技術を最大限に活かし、工業材料に利用できる新素材材料としての開発を継続し、経営理念の1つでもある『お客様が存在価値を必要とする企業』を全力で目指します。



◆お問合せ窓口

地金売買 0120-55-7999 (地金部) 06-6761-4743 (同FAX)
貴金属加工
歯科材料 0120-39-4929 (高知先端デジタル技術研究所 技術課)
貴金属精錬 0120-48-3196 (カスタマーコミュニケーション室)

携帯電話
相場案内



<http://www.yamakin-gold.co.jp/i/souba.htm>

※携帯電話の種類によっては読み取り難しい場合もございます。

その他 06-6761-4739 (本社代表) 06-6761-4743 (同FAX)
Webサイト <http://www.yamakin-gold.co.jp>

◆概要

商号	YAMAKIN 株式会社 YAMAKIN CO., LTD.
創業	1957年5月
会社設立	1976年7月
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役会長 山本 裕久 代表取締役社長 山本 樹育
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 上六支店 玉造支店 みずほ銀行 難波支店 りそな銀行 船場支店 高知銀行 大阪支店 四国銀行 大阪支店
社員数	278名(2017年8月現在)
売上高	1,822,000万円(2017年6月期)
事業内容	1. 金・銀・白金・パラジウム及び各種貴金属地金の売買 2. 貴金属地金の加工 3. 貴金属の精製及び分析 4. 歯科材料の開発・製造及び販売
加入団体	一般社団法人 日本金地金流通協会 正会員 日本歯科材料工業協同組合
主要仕入先	国内商社 国内鉱山
主要取引先	全国歯科材料小売店 全国歯科材料卸売商 全国地金商

受賞歴	2000年 1月 公益社団法人 中小企業研究センター賞 地区表彰(中国・四国地区)
	2002年 3月 独立行政法人 産業技術総合研究所 四国センター所長賞
	2007年 8月 経済産業省 第2回「ものづくり日本大賞」 四国経済産業局長賞
	11月 高知県 平成19年度高知県特別県勢功労賞 代表取締役会長 山本裕久が受賞
	2008年 3月 公益財団法人 高知県産業振興センター 第22回「高知県地場産業大賞」地場産業賞
	4月 公益財団法人 りそな中小企業振興財団・株式会社 日刊工業新聞社 第20回「中小企業優秀新技術・新製品賞」奨励賞
	2010年 3月 一般財団法人 四国産業・技術振興センター 四国地域イノベーション創出協議会 2009四国産業技術大賞 優秀技術賞 優秀賞
	11月 一般財団法人 地域総合整備財団 平成22年度ふるさと企業大賞(総務大臣賞)
	2012年 2月 経済産業省第4回「ものづくり日本大賞」 四国経済産業局長賞
	2013年 1月 国立大学法人 九州大学歯学部 「第60回日本歯科理工学会学術講演会」学会優秀賞
	2015年 1月 公益財団法人 高知県産業振興センター 第29回 高知県地場産業大賞 奨励賞
	3月 高知エコデザイン協議会 第14回高知エコ産業大賞 大賞
	2016年 2月 一般財団法人 四国産業・技術振興センター 四国地域イノベーション創出協議会 第20回四国産業技術大賞 産業振興貢献賞
	2017年10月 平成29年度四国地方発明表彰 文部科学大臣賞受賞



ヤマキンの製品紹介

『地金商』として創業以来、半世紀以上にわたり事業領域拡大を図り
貴金属地金部門・貴金属加工部門・貴金属精錬部門・歯科材料部門として製品を発表しております

貴金属地金部門

当社の刻印は全国でも通用する信頼の証です。
金・銀・白金・パラジウムといった貴金属は、世界共通の価値と魅力をもつ国際商品であるとともに、工業・化学など諸分野にとっても重要な原材料でもあります。当社は創業以来、地金商として信用第一に経験と実績を積み重ね、より良い品質の地金を提供しています。



貴金属加工部門

各種地金の加工を最先端設備を駆使し、製品の品質管理にこだわり、板・線・棒（丸・角・甲丸）はもとよりサイズ・配合などの細かな指定にも対応しています。また、工業用貴金属材料（電子部品、電極材料、ターゲット材料など）の開発販売にも対応しています。近年には造幣局の請負加工を手掛け、納入実績もございます。



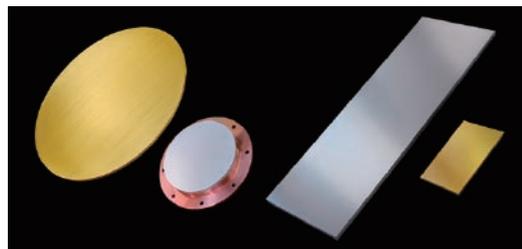
各ペレット材



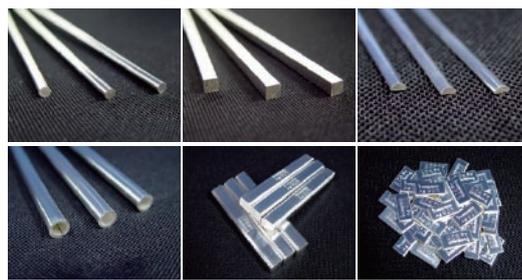
各ショット材



パウダー



各ターゲット材



その他製品例

貴金属精錬部門

貴金属は限りある地球資源であると同時に、その所有者にとっては価値ある資産です。私たちは、その貴金属を一粒たりとも無駄にしないためのリサイクルシステムを確立。数々の分析装置や精錬反応装置などの設備を駆使し、純度 999.9 の貴金属の抽出・精製を可能にしています。



リサイクル品例



精錬風景

歯科医療材料部門

安全で美しい歯科補綴物は当社の材料でつくられています。

歯科医師や歯科技工士が歯牙欠損部の治療に使用する補綴用材料は、大きく分けて金属・セラミックス・レジン製の3素材からつくられます。当社はその3素材全てを自社で開発・製造・販売する企業として、歯科医療の進歩と発展に大きな使命を負っています。

歯科充填用コンポジットレジン

歯科治療で歯牙欠損の修復に使用される材料です。歯の色に似せた樹脂製の材料で、虫歯等の削った部分を補うのに使用されます。



歯冠用硬質レジン

前歯などで健康保険適用の差し歯に使用されることが多い材料です。陶材同様、築盛層ごとに様々な色のラインアップをそろえています。



金銀パラジウム合金



合金インレー、クラウン、ブリッジなど、主に健康保険適用の修復物などに幅広く使われる合金です。硬質レジンを盛り付けて差し歯を製作するときの土台としても使われます。

銀合金



インレー、クラウン、コア(差し歯などのかぶせ物を補強する支え)などに使われる合金です。

金合金



インレー、クラウン、ブリッジなど、さまざまな用途に使用される合金です。白金合金と呼ばれる、プラチナを配合した合金も含まれます。主に健康保険適用外の治療で使用されます。(健康保険適用されるケースも一部にはあります。) ヤマキンはこの分野で国内2位のシェア率です。

CAD/CAM加工用ディスク・ブロック

CAD/CAM (コンピュータの支援でデジタルデータをもとにした設計・加工製造技術)で歯科修復物をつくるための材料です。ヤマキンでは、ジルコニア、ハイブリッドレジン、チタンといった素材を、それぞれディスクやブロック状に加工し提供しています。



ハイブリッド型歯冠用硬質レジン

メタルセラミック修復用陶材と、歯冠用硬質レジンの性能を合わせ持つ強度を高めたレジン材料です。主に健康保険適用外の差し歯などに使用されます。



メタルセラミック修復用貴金属合金 (陶材焼付用貴金属合金)



セラミックスを焼き付けて差し歯を製作するための貴金属合金。セラミックスは何層にも焼き付けるため、熱膨張係数などさまざまな面で繊細な性質が求められる合金です。ヤマキンはこの分野で国内1位のシェア率です。

メタルセラミック修復用陶材



一般にメタルボンドと呼ばれることもある、セラミックスの差し歯を製作するための材料です。天然歯の複雑な色調を再現するため、築盛層ごとに様々な色のラインアップをそろえています。色調再現性や強度も高く、健康保険適用外の材料です。

※本ページは一般消費者を対象としているため、薬事法上の用語を平易なことばに置き換えて表現している箇所があります。

一般社団法人 日本金地金流通協会正会員

YAMAKIN株式会社

本社：〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町3番7号 TEL.(06)6761-4739(代) FAX.(06)6761-4743
東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・高知・生体科学安全研究室・YAMAKINデジタル研究開発室
<http://www.yamakin-gold.co.jp>

ISO 9001/13485 ISO 14001 認証取得

